
時は流れて、、、

たま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

時は流れて、、

【Nコード】

N7987J

【作者名】

たま

【あらすじ】

心は時に逆らい時間を止めてしまうのに
なぜ貴方の心だけは過ぎて行ってしまうの？

最後に聞きたかったのは、、

貴方はあたしと過ごした時間を後悔していますか？
貴方はあたしと過ごした時間を忘れたと思いますか？

『ずっと一緒』そう思っていたの
それはあたしの思い違い？
それともあの幸せな時間はただの幻？

幻ならまだ今も幻に魅せられているだけ？
それなら、、
もうこんな辛くて孤独な夢から目を覚まさせて

誰かを思う気持ちが幻なら
いつその世界が幻だと思いたい
そして最初からまたはじめたい
何もない『無』の状態から、、

そんなことを考えて
毎日が過ぎていく
時間の流れに人は逆らうことはできない
だから

あの日を最後に貴方はあたしの前にもう居ない
そして時は早いものでもう半年が過ぎていた
貴方の前には今あたしじゃない誰かがいる
半年前まであたしにかけてくれた言葉が今ではあたしの知らない誰
かのもので

あたしだけがまだ
季節も時も気持ちも変わっていないのだと感じた

少し頬を掠めた秋風はあたしの心にぽっかりあいた穴を過ぎていった

嗚呼、なぜあの時あたしはあなたを引き止めなかったのだろうか

あたしの心の叫びは乾いた風に誘われてどこまでも青い空に消えていった

いつ　あたしの心は貴方のことをこの痛みをこの孤独を時が流してくれるのだろうか

《時は止まらず流れてゆくのに

なぜあたしの心の時は流れてはくれないのだろうか》

《貴方は一緒に過ごしたあの時間　あたしを愛してくれていましたか？》

あのときのあたしたちの心を嘘だとあなたはいええますか？

時は流れても過ごした時間は心にある

それを貴方は偽ることができますか？

最後に教えてほしかった

同じ時を過ごした時はあたしを愛してくれていたという確証を、
だからあたしは問うてしまうの

- - - あたしは貴方に愛されていましたか？

（後書き）

こんな事を思っていた時期もあったなという突発文です
ほとんど私情です

失恋したときってその恋愛が深ければ深いほど孤独感に襲われます
よね

自分だけが置いてけぼりのような、、

1年前位に感じたままを書いてみましたがよく分からないですね
読んでくださりありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7987j/>

時は流れて、、、

2010年10月16日00時04分発行